



## プレスリリース

### LGT とクライムワークス社が 10 年間の CO<sub>2</sub> 削減策を合意

フアドーツ、2021年12月20日

リヒテンシュタイン公爵家が所有する国際的プライベートバンキングおよびアセットマネジメントグループのLGTは、スイスのクライムワークス社(以下、クライムワークス)と10年契約を締結しました。クライムワークスは、LGTに代わり10年間で9,000トンのCO<sub>2</sub>を空気中から削減していきます。LGTはこのような規模の合意にいたる初の銀行であり、本契約により、パリ協定や持続可能な金融セクターへのコミットメントを実現していきます。

2015年のパリ協定では、190以上の国々が産業革命以前の気温と比較して世界の気温上昇を1.5°Cに抑えとの目標に合意しました。1.5°C目標を実現するには、ネット排出量を世界的に削減する必要があります。LGTは2021年の初頭に、[2030年までに事業および投資に伴う排出量のネットゼロ達成](#)を宣言しています。

この目標を実現するために、LGTは革新的なソリューションを追求し、CO<sub>2</sub>キャプチャー(ダイレクト・エア・キャプチャー)の世界的な先駆者であるスイスのクライムワークスと契約を締結しました。本契約はクライムワークスがLGTに代わり10年間で9,000トンのCO<sub>2</sub>を空気中からろ過し、永久に保管するというものです。LGTは本契約により、出張や投資活動で発生した排出など、避けられないCO<sub>2</sub>排出の一部をオフセットすることが可能になります。それと同時に、LGTはネットゼロ目標に整合させるために、例えば再生可能エネルギーの活用や建物の断熱性の向上、暖房システムの改善を通して、避けられる排出の削減に取り組んでいます。

LGTの会長マックス・フォン・ウント・ツー・リヒテンシュタイン公子は次のように述べています。「気候変動との戦いに勝利するためには、事業活動のすべての分野であらゆる手段を活用し、カーボン・フットプリントを改善する必要があります。クライムワークスは、事業の拡張性があり、さらなる開発への大きな可能性を持つ新しい技術ソリューションを有しています。有望な技術をもつ革新的な企業を支援することは、LGTの気候変動への取り組みの重要な部分です。企業責任や持続可能性に配慮する金融機関として、ネットゼロCO<sub>2</sub>フットプリントを可能な限り早く達成することは重要です。クライムワークスとの長期的なパートナーシップがこの目標に向けたさらなる一歩となります。」

クライムワークス共同CEO兼共同創設者クリストフ・ゲバルド氏は次のように述べています。「LGTと本契約を締結することができ、とても嬉しく思います。本契約はクライムワークスにとって3社目となる10年契約であり、私たちのソリューションの需要が増えていることを示しています。また、本契約は銀行が締結するダイレクト・エア・キャプチャーのなかでも最大規模のものとなります。LGTをはじめとした金融サービス業界は、CO<sub>2</sub>削減における真のリーダーシップを示しています。」

#### 空気中から地中へ

CO<sub>2</sub>キャプチャーや大気中のCO<sub>2</sub>の削減と保管は、森林再生などの自然な方法と技術ソリューションの両方により達成されます。クライムワークスは後者の技術ソリューションを専門にしています。クライムワークスの再生可能エネルギー発電所は空気中のCO<sub>2</sub>をろ過し、それを水に溶かします。そしてカーブフィックスが開発した方法を用い、アイスランドの地下にある玄武岩質の岩相に注入し、玄武岩内のミネラルと化学反応を起こさせて凝固させます。このプロセスを通してCO<sub>2</sub>は石化し、空気中から永久的に除去されます。クライムワークスの技術は大気中のCO<sub>2</sub>をスケーラブルな方法で削減し、それを地下に永久的に保管できる、現在利用可能な唯一のソリューションです。このプロセスや使用される発電所の詳細は[クライムワークスのウェブサイト](#)でご覧いただけます。

## LGTIについて

LGTは、リヒテンシュタイン公爵家が90年以上にわたりオーナーを務める国際的プライベートバンキングおよびアセットマネジメントグループです。2021年6月30日現在、LGTは富裕層や金融機関のお客様から2,750億スイスフラン(2,974億米ドル)の運用資産残高(AUM)を管理しています。ヨーロッパ、アジア、米国、中東の約20拠点以上に3,900名を超える従業員を擁しています。

詳細は [www.lgt.com](http://www.lgt.com) をご覧ください。